

[報道資料]



2020年8月16日  
10時30分  
(株)放送衛星システム

## 放送衛星BSAT-4bの打ち上げ成功について

株式会社放送衛星システム(東京都渋谷区:社長 井上 樹彦)が調達中の放送衛星BSAT-4bを搭載したアリアン5型ロケットは、日本時間2020年8月16日午前7時4分(現地時間8月15日午後19時4分)、南米仏領ギアナ・クールーにある射場より打ち上げられました。

点火から47分後、BSAT-4bはロケットからの分離に成功し、順調に飛行を続けており、既に太陽電池パネルの展開を終えました。

今後BSAT-4bは、アポジモータを数回に分けて噴射し、8月25日ごろ、遷移軌道から高度3万6000キロメートルの静止軌道に入る予定です。

なお、BSAT-4bは、BSAT-4aのバックアップ衛星であり、米国のマクサー社で製造されました。

問い合わせ先:  
(株)放送衛星システム 総合企画室  
(TEL 03-5453-6521)

< 社長談話 >



## 放送衛星BSAT-4bの打ち上げ成功にあたって

2020年8月16日  
(株)放送衛星システム  
社長 井上 樹彦

本日、放送衛星BSAT-4bが南米仏領ギアナの宇宙センターより打ち上げられ、順調に飛行を続けていることが確認でき、大変よろこばしく思っております。これもひとえに関係各位のご指導、ご協力の賜物と深く感謝しております。

本衛星は、BSAT-4a衛星のバックアップ衛星として、新4K8K衛星放送およびBSデジタル放送(2K)の安定的なサービス提供の継続に貢献するものであると確信しています。今後BSAT-4bが無事に引き渡され、15年間を超える設計寿命期間中の役割を十分に果たすことを強く望んでおります。

株式会社放送衛星システムは、運用中のBSAT-3a、3b、3c、4aに4bを加えた5機体制を安心・安全に運用することで、日本のBS放送を支え、そのますますの発展に寄与してまいりたい所存です。